

報道関係各位

大和ハウス工業株式会社  
カルチュア・コンビニエンス・クラブ株式会社

## 三木市多世代交流施設「HITOTOKIMIKI」を運営開始

大和ハウス工業株式会社（本社：大阪市、社長：大友浩嗣、以下「大和ハウス工業」）とカルチュア・コンビニエンス・クラブ株式会社（本社：横浜市、社長：高橋誉則、以下「CCC」）は、兵庫県三木市において、2026年5月1日より、多世代の交流を推進する公共施設「HITOTOKIMIKI（ヒトトキミキ）」の運営を開始することをお知らせします。なお、同日 11 時にオープニングセレモニーを開催します。



【「HITOTOKIMIKI」外観】

「HITOTOKIMIKI」は、兵庫県三木市が公募した「青山 7 丁目団地再耕プロジェクト交流拠点整備及び運営事業」で整備された施設です。子どもから高齢者まで多世代が集い、交流を生む拠点として、「共におぎなう・つなぐ・はぐくむ」をテーマに、空間・サービスの提供を行い、地域住民の利便性向上や多世代交流を促進します。

「おぎなう」では、子育て支援機能や、新規開業用の貸店舗（チャレンジショップ）、多様な働き方を想定したコワーキングスペースなど、住宅団地「緑が丘・青山ネオポリス」には足りなかった「場」を設け、近隣住民が活用できるサービス・スペースを付加します。

「つなぐ」では、身近な場所で手続きや相談ができる、行政と地域住民をつなぐ遠隔相談窓口を設置します。あわせて、日常の困りごとを気軽に相談できる相談窓口を設け、三木市や地域団体と連携しながら、相談内容に応じてひと・もの・サービスをつなぐ仕組み構築を進めます。

「はぐくむ」では、フリースペースや芝生広場、子ども向けのプレイパーク、ドッグランなどを設置し、住民同士の交流を促します。夏祭りやクリスマスイベント、ワークショップなどの企画・運営を行うことで、多世代交流を支え、地域の一体感を醸成します。

三木市の施設である「HITOTOKIMIKI」は、大和ハウス工業が施設の設計・施工を担い、建設するとともに、三木市から委託され指定管理者として運営を行います。日々の運営は CCC と契約を結び、協力して担っていきます。今後、大和ハウス工業と CCC は三木市民や周辺住民の参加・協力を得つつ、コミュニティの形成や地域活動の推進を行い、住宅団地活性化のモデルを推進していきます。

## ■ 「HITOTOKIMIKI」の主な機能

機能	内容
①フリースペース	建物中心部分にあるスペースで、子どもから高齢者まで交流できる場です。「芝生広場」と一体で使うことができ、ハロウィンイベントやクリスマスイベントなどを開くことで、多世代の交流を促します。
②チャレンジショップ	キッチンや貸店舗を設置するスペースです。飲食店・物販店舗などの開業や、コミュニティキッチンとして住民同士の交流ができます。
③コワーキングスペース ・カフェ&ラウンジ	CCCが全国で展開する「SHARE LOUNGE (シェアラウンジ)」として運営します。「SHARE LOUNGE」は、仕事や勉強、読書などに利用できるコワーキングスペース兼カフェラウンジです。Wi-Fi や電源を完備した快適な空間で、集中した作業からリラックスした時間まで、利用シーンに応じて自由に過ごすことができます。
④総合受付	施設利用の相談やイベント情報などを案内します。来場者が安心して利用できるよう、スタッフが常駐し、施設の利用方法や活動をサポートします。
⑤プレイパーク	絵本や遊具がある未就学児を対象としたエリアです。子ども向けイベントを季節ごとに企画するほか、屋外広場「あそびの庭」と一体利用したイベントも検討しています。
⑥芝生広場	イベントや交流を楽しめる開放的な広場です。障がいの有無や年齢に関係なく遊べるインクルーシブ遊具もあり、子どもから高齢者まで多世代が集まって交流ができます。
⑦ドッグラン	愛犬と一緒に過ごせる場所で、飼い主同士の交流も楽しめるコミュニティスペースです。



## ■SHARE LOUNGE について

「発想が生まれ、シェアする場所」をコンセプトとして CCC が全国で展開する、「シェアオフィス」の機能性と「ラウンジ」の居心地の良さを併せ持つスペースです。こだわりの家具で彩ったラウンジのような居心地の良い空間に、フリードリンク・軽食や高速 Wi-Fi などの充実したアメニティを備え、カフェとしてもオフィスとしても利用できます。予約や事前登録不要で、最短 60 分からどなたでもお使いいただけるほか、人と人が出会うコミュニティの場として、多彩なワークショップやトークイベントなども開催しています。

「HITOTOKIMIKI」の「SHARE LOUNGE」では、学生専用のラウンジスペースを設け、勉強や作業に集中できる落ち着いた環境を提供しています。利用条件やサービス内容の詳細は、店頭にてご確認ください。

	ソフトドリンク プラン	アルコール プラン	キッズプラン (未就学児) ※3才未満は無料	ROOM A・B ※10名様まで
60分	880円 (税抜800円)	1,320円 (税抜1,200円)	440円 (税抜400円)	4,400円 (税抜4,000円)
延長30分	440円 (税抜400円)	660円 (税抜600円)	220円 (税抜200円)	2,200円 (税抜2,000円)
1日最大	2,640円 (税抜2,400円)	—	1,320円 (税抜1,200円)	—

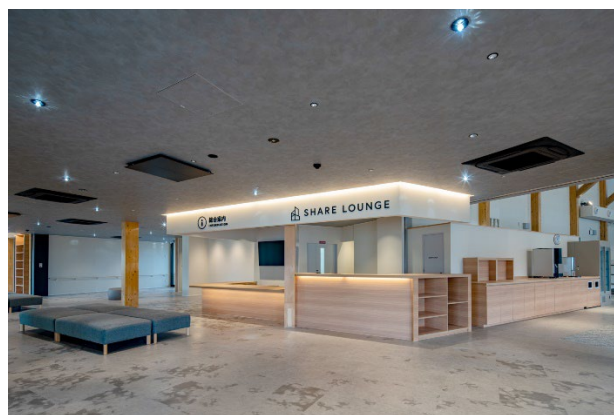
SHARE LOUNGE ホームページ : <https://www.sharelounge.jp/>

## ■交流拠点を木造建築で実現

大和ハウス工業は 2050 年のカーボンニュートラル実現に向けて「木造・木質建築事業」を掲げ、非住宅の木造・木質化を推進するプロジェクト「Future with Wood」を加速させています。その中で、本施設も CO<sub>2</sub> の固定化や森林資源循環などに貢献するため、木造建築とすることで木材利用の推進にも寄与しました。また、木材には落ち着きを与える効果が期待できるため、利用者に心地よい場となるよう、フリースペースや、CCC が運営する「SHARE LOUNGE」にも木材を採用しています。



【フリースペース】



【SHARE LOUNGE】

## ■社会的インパクト不動産評価の実施

大和ハウス工業は、「HITOTOKIMIKI」による社会的価値創出を伴う不動産事業の実効性を検証するため、国土交通省が公表した「『社会的インパクト不動産』の実践ガイドンス<sup>※1</sup>」に基づく「社会的インパクト不動産評価<sup>※2</sup>」の実証検証を開始しました。

2024年9月から、本実証検証の計画段階として、本施設の非財務価値を社会的利回り<sup>※3</sup>として換算する独自のフレームワークを用いて評価してきました。<sup>※4</sup> 今後は、計画段階の評価結果の妥当性について、大和ハウス工業とCCCによる施設運営を通じて、地域活動の活性化や来訪者の増加、環境負荷低減などの観点から、施設の運用実態・実測データにより検証していきます。

- ※1. 人や地域、地球における諸問題への解決に取り組み、不動産の価値向上と企業の持続的な成長に資する不動産を「社会的インパクト不動産」とし、不動産にかかる社会課題や取り組みを整理・類型化したうえで、社会的インパクト創出の実践に向けたポイントをまとめたもの。
- ※2. 社会的インパクトを定量的・定性的に把握し、当該事業や活動について価値判断をすること。
- ※3. 非財務価値（経済・社会・環境）の金額換算した合計を投下費用で除した指標のこと。
- ※4. 株式会社日本格付研究所から第三者意見を取得（日本初の取組み）。

## ■拠点概要

拠点名称	HITOTOKIMIKI（ヒトトキミキ）
所在地	兵庫県三木市志染町青山7丁目1番19
敷地面積	10,834.86 m <sup>2</sup>
延床面積	1,938.63 m <sup>2</sup> ※建物本体、車寄せ屋根、駐輪場、ごみ置き場を含む。
構造・階数	木造 準耐火建造物 1階建て
駐車場	99台（管理者用26台含む）
事業主体	三木市
設計・施工	大和ハウス工業
運営・管理	大和ハウス工業・CCC・大和ライフネクストほか
着工	2025年2月3日
竣工	2026年3月23日
開業	2026年5月1日
施設利用に関するお問い合わせ	0794-70-9320（5月1日より）

以 上

お問い合わせ先	
大和ハウス工業広報企画部	06（6342）1381
CCC広報部	045（522）8154